

経塚公園における便益施設等の整備運営事業に係る特定公園施設譲渡契約書（案）

譲渡人 ●●●●●（以下「甲」という。）と譲受人 浦添市（以下「乙」という。）とは、両者間で令和●年●月●日に取り交わした「経塚公園における便益施設等の整備運営事業に係る基本協定書」（以下「協定書」という。）に基づき、次の条項により、譲渡契約（以下「本契約」という。）を締結する。

（総則）

第1条 甲及び乙は、本契約のほか、協定書、公募設置等指針及び公募設置等計画が適用されることを確認する。

（譲渡物件）

第2条 甲が乙に譲渡する物件（以下「譲渡物件」という。）は、別紙「物件目録」のとおりである。

（所有権の移転）

第3条 譲渡物件の所有権は、協定書第30条に定める完了検査に合格することを停止条件として、令和●年●月●日に、甲から乙に移転する。

（登記の嘱託）

第4条 甲は、前条の定めにより、所有権の移転登記手続きに必要な書類一式を乙に提出するものとし、乙が所有権の移転登記手続きを行うものとする。この場合において、当該登記手続きに要する費用は甲の負担とする。

（譲渡物件の引き渡し）

第5条 甲は、協定書第30条に定める完了検査に合格することを停止条件として、令和●年●月●日に、譲渡物件を当該合格時の状態で、乙に引き渡す。

（瑕疵担保）

第6条 乙は、前項の期日まで若しくは譲渡物件の引渡し後に譲渡物件の構造上の欠陥、破損等の瑕疵がある場合は、甲に対し、その瑕疵を甲の費用をもって補修するよう請求することができる。

（契約の費用）

第 7 条 本契約の締結に要する費用は、甲の負担とする。

（本契約の変更）

第 8 条 本契約の変更については、甲及び乙の書面による同意をもってのみこれを行うことができる。

（裁判管轄）

第 9 条 本契約に関して紛争が生じたときは、那覇地方裁判所を第 1 審の専属的合意管轄裁判所とする。

（協議）

第 10 条 本契約に定めのない事項又は本契約に関して疑義が生じた場合は、その都度甲乙協議して定めるものとする。

本契約の成立を証するため、本契約書 2 通を作成し、記名押印のうえ、甲及び乙が各一通を所有するものとする。

令和●年●月●日

甲

印

乙

印

(別紙)

物 件 目 録